

平成 27 年度

事 業 報 告

公益財団法人光市文化振興財団

管 理 の 概 要

1 公益財団法人 光市文化振興財団

(1) 理事会

① 第1回定時理事会

日 時 平成 27 年 5 月 8 日 13 時 30 分～14 時 38 分
場 所 光市文化センター 研修会議室
議 事 平成 26 年度事業報告及び計算書類の承認、監査報告
定時評議員会の日時及び場所ならびに目的である事項
定款第 26 条第 4 項に定める報告

② 第2回定時理事会

日 時 平成 28 年 2 月 17 日 10 時～11 時 45 分
場 所 光市民ホール 中会議室
議 事 平成 28 年度事業計画及び予算
事務処理規則の一部改正について
臨時評議員会の日時及び場所ならびに目的である事項
定款第 26 条第 4 項に定める報告

③ 第1回臨時理事会

日 時 平成 27 年 6 月 12 日 11 時～11 時 20 分
場 所 光市文化センター 研修会議室
議 事 理事長及び常務理事の選定

④ 定款第 36 条に規定する決議の省略の理事会決議

決議事項 評議員会の決議の省略についての決定
評議員会の決議事項（評議員候補者を南秀男氏とする）
決議があったとみなされた日 平成 27 年 8 月 18 日

(2) 評議員会

① 定時評議員会

日 時 平成 27 年 5 月 28 日 13 時～14 時 20 分
場 所 光市文化センター 研修会議室
議 事 平成 26 年度事業報告
平成 26 年度計算書類及び財産目録の承認
任期満了に伴う役員全員の選任

② 第1回臨時評議員会

日 時 平成 28 年 3 月 23 日 10 時～10 時 20 分
議 事 役員（監事）の選任

③ 定款第 21 条に規定する決議の省略の評議員会決議

決議事項 評議員廣中典夫氏の辞任に伴う後任に、南秀男氏を選任
 決議があったとみなされた日 平成 27 年 8 月 27 日

(3) 評議員、役員

平成 28 年 3 月 31 日現在

| 役職名 | 氏 名 | 役職・所属等 |
|------|---------|------------------------|
| 評議員 | 南 秀 男 | 光文化協会会長 |
| 〃 | 岡 村 忠 雄 | 光商工会議所副会頭 |
| 〃 | 矢 野 浩 | 学識経験者 |
| 〃 | 森 重 正 一 | 光市副市長 |
| | | |
| 理事長 | 津 村 秀 雄 | |
| 理 事 | 能 美 龍 文 | 光市教育長 |
| 〃 | 村 中 民 義 | 光市公民館連絡協議会 島田公民館長 |
| 〃 | 田 中 道 治 | 光市青少年健全育成市民会議常任副委員長 |
| 〃 | 荒 瀬 浩 一 | 光市小中学校校長会 附属光中学校長 |
| 〃 | 見 村 美津子 | 光市連合婦人会副会長 |
| 〃 | 三名木 敬 吾 | 一般社団法人光青年会議所前理事長 |
| 〃 | 阿 部 克 己 | 新日鐵住金ステンレス（株）光製造所 庶務室 |
| 〃 | 田 原 秀 夫 | 武田薬品工業（株） 総務人事センター光事務所 |
| 〃 | 小 田 康 典 | 光市政策企画部長 |
| 〃 | 齋 藤 まゆみ | 光市文化財審議会委員 |
| 〃 | 坪 井 玲 子 | 書家 |
| 〃 | 兼 清 昌 子 | 光人形劇協議会会長 |
| 〃 | 吉 村 博 子 | 光ふるさと郷土館懇話会委員 |
| 常務理事 | 丸 岡 敦 雄 | 事務局長 |
| 監 事 | 山 本 武 男 | 光市監査委員 |
| 〃 | 末 延 勇 雄 | |

・当期中の異動

評議員 廣中典夫 → 南 秀男
 監 事 今津武憲 → 末延勇雄

(4) その他

① 行政庁の立入検査

認定法第 27 条第 1 項の規定による山口県の立入検査を受ける。

検査日：平成 27 年 11 月 17 日

結果：監事 2 名がいずれも光市の職員であり、認定法第 5 条第 11 号に抵触しているため、改善を求められた。

改善措置：監事 1 名を改選した。(第 1 回臨時評議員会)

② 公益認定の変更申請

公益目的事業のひとつである「光市の歴史文化編纂事業」が、平成 26 年度末をもって完了したので、同事業の廃止の変更認定申請を行った結果、改めて公益認定を受けた。(平成 28 年 2 月 3 日)

2 施設の概要

(1) 光市文化センター

所在地 〒743-0011 山口県光市光井九丁目 18 番 2 号

電話 0833-72-5800 FAX 0833-72-5715

敷地面積 9,500 m²

建築面積 856.78 m²

延床面積 1,888.42 m²

構造 鉄筋コンクリート造 地下 1 階 地上 2 階

駐車場 乗用車 106 台

◎ 主な床面積

| | | | |
|---------|--------------------|-------|--------------------|
| 企画展示室 | 204 m ² | 研修会議室 | 90 m ² |
| 歴史民俗展示室 | 329 m ² | ロビー | 155 m ² |
| 美術展示室 | 204 m ² | 収蔵庫 | 163 m ² |

(2) 光市民ホール

所在地 〒743-0063 山口県光市島田四丁目 13 番 15 号

電話 0833-72-1441 FAX 0833-71-3555

敷地面積 14,944.070 m²

建築面積 4,151.874 m²

延床面積 5,256.925 m²

構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨トラス造 地下 1 階 地上 2 階

駐車場 乗用車 150 台 バス 10 台

施設のあらまし

大ホール 客席＝固定席 886 席／補助席 200 席／車イス席 5 席

舞台＝間口 18m／奥行 14m／高さ 8m

楽屋＝ ① 19 m² ② 21 m² ③ 35 m² (2 階)

小ホール 客席＝固定席 326 席／補助席 80 席／車イス席 4 席

舞台＝間口 11m／奥行 6m／高さ 4.5m

楽屋＝ ④ 18 m² ⑤ 14 m² (2 階)

ロビー 225.3 m²(16m×14m)

会議室 中会議室 135.0 m²(9m×15m)
 小会議室① 41.4 m²(9m×4.6m) 小会議室② 36.0 m²(9m×4m)
 和室 32畳

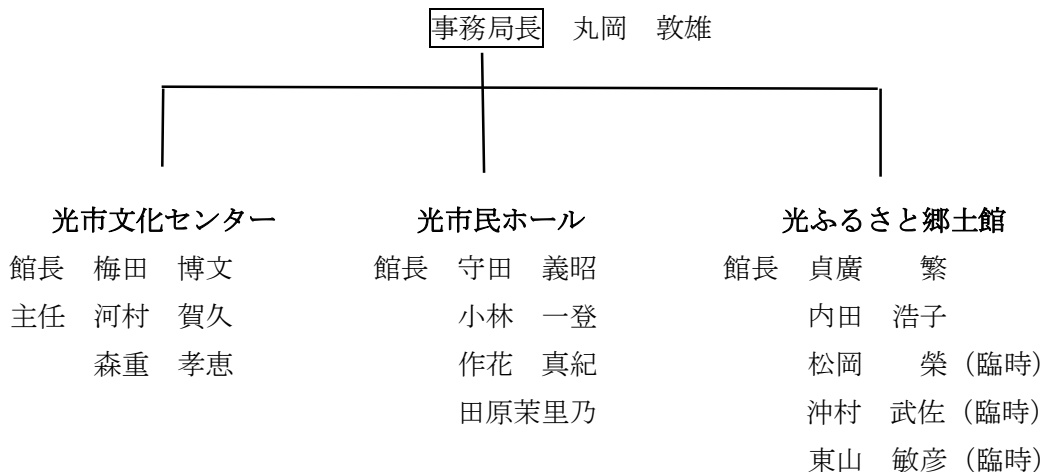
(3) 光ふるさと郷土館

所在地 〒743-0007 山口県光市室積五丁目6番5号
 電話 0833-78-2323 (FAX 兼用)
 敷地面積 3,500 m² (本館 2,744.5 m² 別館 755.5 m²)
 建築面積 1,024.65 m² (本館 763.98 m² 別館 269.67 m²)
 延床面積 1,068 m² (本館 943.67 m² 別館 124.33 m²)
 構造 木造平屋一部2階(本館、別館共)
 駐車場 乗用車25台 バス3台

床面積

| 本館 | | 別館 | |
|------------|-----------------------|-------|----------------------|
| 玄関ロビー | 40.0 m ² | 玄関(1) | 20.0 m ² |
| 休憩室 | 22.0 m ² | 応接間 | 12.0 m ² |
| 案内所 | 14.0 m ² | 玄関(2) | 20.0 m ² |
| 帳場 | 16.5 m ² | 仏間・居間 | 20.0 m ² |
| 第2展示室(奥座敷) | 36.0 m ² | 座敷 | 23.7 m ² |
| ギャラリー | 47.4 m ² | 茶室 | 23.0 m ² |
| 醤油製造場 | 33.3 m ² | その他 | 142.0 m ² |
| 漁業展示室 | 16.5 m ² | | |
| 工房 | 31.5 m ² | | |
| 第6展示室 | 123.2 m ² | | |
| その他 | 383.35 m ² | | |

3 事務局の組織及び職員



4 入館者、利用状況

(1) 文化センター

| | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 |
|--------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 開館日数 | 282 | 281 | 279 | 279 | 282 |
| 入館者数 | 19,979 | 19,919 | 20,307 | 25,503 | 19,057 |
| 平均入館者数 | 70.8 | 70.9 | 72.8 | 91.4 | 67.6 |

(2) 市民ホール

| | | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 |
|--------|------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 大ホール | 件数 | 52 | 51 | 59 | 51 | 61 |
| | 日数 | 77 | 68 | 95 | 91 | 96 |
| | 入館者数 | 26,058 | 30,867 | 35,560 | 37,423 | 39,402 |
| 小ホール | 件数 | 116 | 123 | 99 | 105 | 132 |
| | 日数 | 155 | 150 | 133 | 143 | 178 |
| | 入館者数 | 19,455 | 21,741 | 15,886 | 16,585 | 17,729 |
| ロビー | 件数 | 9 | 7 | 4 | 7 | 9 |
| | 日数 | 42 | 29 | 25 | 51 | 51 |
| | 入館者数 | 7,470 | 2,060 | 2,500 | 1,450 | 1,860 |
| 会議室 | 件数 | 204 | 197 | 227 | 246 | 243 |
| | 日数 | 305 | 253 | 322 | 326 | 354 |
| | 入館者数 | 5,571 | 4,871 | 4,539 | 4,987 | 5,766 |
| 和室 | 件数 | 9 | 10 | 9 | 8 | 6 |
| | 日数 | 30 | 23 | 28 | 28 | 31 |
| | 入館者数 | 358 | 381 | 322 | 199 | 49 |
| 合計(延べ) | 件数 | 390 | 388 | 398 | 417 | 451 |
| | 日数 | 609 | 523 | 603 | 639 | 710 |
| | 入館者数 | 58,912 | 59,920 | 58,807 | 60,644 | 64,806 |
| 開館日数 | | 306 | 307 | 307 | 308 | 308 |

(3) ふるさと郷土館

| | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 |
|--------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 開館日数 | 297 | 296 | 297 | 296 | 299 |
| 入館者数 | 6,555 | 5,960 | 6,632 | 5,817 | 5,179 |
| 平均入館者数 | 22.1 | 20.1 | 22.3 | 19.7 | 17.3 |

5 広報紙『虹』の発行

各施設の行事案内やお知らせを中心に、文化情報、資料紹介などを掲載する3館合同の広報紙『虹』を発行して、情報を発信している。

体裁等 A4判 8ページ カラー刷り

発行部数 1,150部

発行日 偶数月の1日

事業の概要

1 文化センター

(1) 常設展示

ア 歴史民俗展示室

a 歴史部門

光市の古代から昭和 20 年代まで

懸山古墳箱式石棺、各遺跡出土品、清水宗治関係資料、八海観音堂大般若経、冠天満宮棟札、同金銅十一面観世音菩薩坐像懸仏、光海軍工廠史料、明治からの教科書、玉井喜作、回天一型頭部など

b 民俗部門

農耕用具、水車、平駄船模型、商業交易用具、日常生活用具、薬種用具

イ 美術展示室

第 65 回常設展 文化センター所蔵「墨蹟展」 6月 3日～7月

15日

第 66 回常設展 郷土の作家「久芳道信・吉崎正巳展」 9月 4日～9月 30

日

第 67 回常設展 吉田三彦古陶コレクション展 11月 5日～1月

17日

ウ 自然史展示室

小動物、鳥類、昆虫類の標本 貝類標本 虹ヶ浜の昆虫相 化石標本

エ 屋外展示

消防用手押ポンプ、丸型郵便ポスト、旧伊藤博文邸レプリカ

(2) 企画展示

ア 第 34 回濞美会展

会 期 3月 27日～4月 8日

会 場 企画展示室

入館者 764人

内 容 当館で毎週木曜日に実施している絵画教室の会員の作品を展示し、一年間の学習の成果を発表している。会員の油彩画、水彩画、デッサン等 106点と講師の作品 1点を展示した。

イ 光市作家展

会 期 6月 11日～7月 5日

会 場 企画展示室

入館者 1,104人

内 容 光市在住、もしくは光市に関わりの深い作家で、文化センターにおいていまだ本格的な発表をされていない方々の作品を紹介している。地方や全国規模の展覧会の舞台で活躍し、作品や人柄を通して周囲に

影響を与えている人たちを紹介することで、多くの市民や美術愛好家
にその作家の活動について知ってもらい、造形活動の普及発展につな
げることを目的としている。第9回目となる今年度は、市美展の招待
作家である洋画の中谷孝史氏と、光市在住で県美展等に入選歴のある
陶芸の久村淳子氏を紹介した。

ウ 作品寄贈記念 兼田文男陶芸展

会 期 7月23日～8月9日

会 場 企画展示室

入館者 688人

内 容 平成27年3月に、光市立野出身で
下松市在住の陶芸家兼田文男氏から、
光市に日展特選作を含む作品10点を
寄贈いただいたことを記念し、氏から



借り受けた15点の作品を併せて公開することで、氏の業績を顕彰す
るとともに広く市民に紹介した。公開初日には、文化センターにて開
会セレモニーを行い、作家による作品説明も行われた。

エ 企画展 むかしの暮らしと生活用具

会 期 8月1日～8月30日

会 場 美術展示室

入館者 788人

内 容 文化センター所蔵の昔懐かしい
香りのする生活用具や、戦中戦後
の頃の光市の風物を写した写真パ
ネルを展示し、少し昔の日本人の生活に思いをはせてもらうことを
目的とした。また、会期を夏休みにし、レポート用紙を置くなど、
内容も自由研究の参考になるようにすることで、小中学生や家族連
れの入館者増を図った。



オ 第11回 光市美術展(公募展)

会 期 前期：10月20日～10月25日

後期：10月27日～11月1日

会 場 全館

入館者 2,309人

内 容 ☆主催：光市・光市教育委員会・光文化協会・公益財団法人光市文化振
興財団

☆出品部門：前期(日本画、洋画、彫刻、書、写真・デザイン)

後期(陶芸、木彫、フランス刺繍、金属工芸、染色、和紙ち
ぎり絵、押花絵、俳画、切り絵、フラワーアレンジメント、
その他、生花)

☆応募総数 504 点 ☆入賞点数 40 点

☆表彰式・開会式 10月20日 文化センター玄関前

カ 第8回 文化センター水彩画教室展

会 期 12月16日～12月20日

会 場 企画展示室

入館者 368人

内 容 当館で実施している水彩画教室の会員の作品展。会員の作品82点と講師の作品3点を展示し、これからの学習の励みとした。

キ わが家所蔵の美術品展

会 期 3月5日～3月27日

会 場 企画展示室

入館者 1,046人

内 容 絵画、書、陶磁器、写真、骨董品、工芸品等、家庭にある愛蔵品や秘蔵品を持ち寄って開催した。市民からの作品51点を展示した。

(3) 教育普及活動

ア 成人大学講座

光市の生涯学習推進の一翼を担っている事業であり、歴史、芸術など幅広い分野で、年間7講座を開設した。受講者は延べ241人。受講料1,500円（光市の歳入）

| No. | 月 日 | 内 容 | 講 師 | 参加者 |
|-----|--------|------------------------------------|----------------------------|-----|
| 1 | 5月23日 | 吉田松陰とその家族 | 萩博物館特別学芸員 一 坂 太 郎 | 46 |
| 2 | 6月13日 | 熊毛王の墓－茶臼山古墳の謎－ | 柳井市文化財保護審議会 会 長 松 岡 睦 彦 | 41 |
| 3 | 7月11日 | 光市の歴史と文化遺産 | 光地方史研究会 会 長 植 村 芳 弘 | 44 |
| 4 | 8月 8日 | 今後のエネルギー問題を考える | 山口大学教育学部 准教授 重 松 宏 武 | 32 |
| 5 | 9月19日 | 西洋美術史入門「ヴァザーリの美術家列伝」について | 山口大学人文学部 教 授 藤 川 哲 | 25 |
| 6 | 11月14日 | 古代ギリシャ哲学者 ソクラテス | 東亜大学人間科学部 教 授 後 藤 淳 | 29 |
| 7 | 12月 5日 | これからの学校は 「地域とともにある学校づくりが進んでいます」 | 山口大学教育学部 教 授 霜 川 正 幸 | 24 |

イ 絵画教室

昭和56年度から開始した講座で、デッサン、油彩画、水彩画の実技指導を行う。カリキュラムは静物、風景、人物などのほか、版画による年賀状制作も取り入れている。4月には作品展（濤美会展）を開催して、学習の成果を発表した。

実施日 原則として毎週木曜日（9時30分～11時30分）

今年度通算37回実施

会員数 27人

指導者 河村純一郎(洋画家 行動美術協会会員)

年会費 12,000 円

ウ 水彩画教室

手軽に始めることのできる水彩画を取り上げ、経験にかかわらず絵を描く楽しさを体験し、技能向上を目指す教室で、12月には会員の作品展を開催した。

実施日 原則として第1・3日曜日(9時30分～11時30分)

今年度通算 24 回実施

会員数 32 人

指導者 岡村 毅(創美会会員)

年会費 6,000 円

エ 彫塑教室

立体造形に関する基礎的な知識と創造的技術の修得を目的に実施し、市美展などに発表し普及を図った。工芸など立体分野と連動させ発展させるため、人物像の制作などに取り組んだ。

実施日 原則として第2・4土曜日(9時30分～11時30分)

今年度通算 25 回実施

会員数 15 人

指導者 末廣修実(彫塑作家)

年会費 6,000 円

オ 湯呑みづくりの会

講師はボランティアとして指導し、会員が自主的にサークルを形成することによって創作活動を進める会であり、湯呑みや茶碗を制作した。

実施日 原則として第1・3水曜日(9時30分～11時30分)

今年度通算 24 回実施

会員数 11 人

指導者 村山嘉憲(陶芸作家)

カ 子ども陶芸教室

夏休み期間に、陶芸を体験することにより、もの作りの楽しさや喜びを味わってもらうことを目的に実施した。生活雑器をはじめ人形、置物など子供たちは自由に作品作りを楽しんだ。

開催日 【成型】7月18日 【絵付け】8月7日

会場 研修会議室

参加者 小学生14人

協力者 湯呑みづくりの会

キ 絵画貸出事業

この事業は絵画を市民に貸与し、家庭や公共の場所へ掲げ鑑賞することによって、ゆとりと潤いのある生活を営んでもらうとともに、自らも絵画を描くなど美術への関心が高まることを目的に、平成10年度から行っている。

【利用状況】

延べ利用人数 12 人(団体 1 舎)

延べ貸出点数 23 点

(4) 施設貸館展覧会

| No. | 名 称 | 内 容 | 主 催 | 会 期 | 日数 | 入館者数 | 会 場 | 備 考 |
|-----|-----------------------|------|------------|-----------------|----|-------|-------------|-----|
| 1 | 全日本写真連盟光支部 第21回会員写真展 | 写 真 | 全日本写真連盟光支部 | 4月23日 ~ 4月26日 | 4 | 526 | 企画展示室 | |
| 2 | 第75回 創美展 | 絵 画 | 創美会 | 5月13日 ~ 5月18日 | 5 | 664 | 企画展示室 | |
| 3 | フレンド山口写真展 | 写 真 | 同展実行委員会 | 7月10日 ~ 7月12日 | 3 | 484 | 企画展示室 | |
| 4 | 新芸術協会山口支部会員作品展 | 絵 画 | 新芸術協会山口支部 | 8月 27日 ~ 8月 30日 | 4 | 355 | 企画展示室 | |
| 5 | 木村正志作品展 | 絵 画 | 木村正志 | 9月 8日 ~ 9月13日 | 6 | 429 | 企画展示室 | |
| 6 | 図書館まつり | 書 籍 | 光市立図書館 | 11月 6日 ~ 11月 8日 | 3 | 920 | 1階全館 玄関前 | |
| 7 | 第76回 創美展 | 絵 画 | 創美会 | 11月11日 ~ 11月15日 | 5 | 602 | 企画展示室 | |
| 8 | 勝岡れい子パッチワーク・キルト展 | 工 芸 | 勝岡れい子 | 11月19日 ~ 11月21日 | 3 | 738 | 企画展示室 | |
| 9 | 光市小中学校美術展・読書感想画展 | 絵 画 | 光市教育委員会 | 11月26日 ~ 11月29日 | 4 | 1,430 | 1階全館 | |
| 10 | 第17回 飛翔絵画展 | 絵 画 | 奥田賢吾絵画教室 | 12月 3日 ~ 12月 6日 | 4 | 182 | 企画展示室 | |
| 11 | 墨水会書初展 | 習字 書 | 墨水会 | 1月16日 ~ 1月17日 | 2 | 1,279 | 企画展示室 | |
| 12 | 第44回 日本教育書道会書初展 | 習字 書 | 日本教育書道会 | 1月22日 ~ 1月24日 | 3 | 859 | 1・2階全館 | |
| 13 | 第35回 光市選抜書道展 (併催) 学生展 | 習字 書 | 光市書道連盟 | 2月17日 ~ 2月21日 | 5 | 712 | 1階全館 | |
| 14 | いけばな池坊光支部花展 | 生け花 | 池坊光支部 | 2月27日 ~ 2月28日 | 2 | 437 | 1階全館 | |

(5) 資料収集活動

ア 主な収集資料

美術資料 兼田文男陶芸作品

25 点

イ 平成 27 年度末現在の館蔵資料点数

| | | 購 入 | 寄 贈 | 寄 託 | その他 | 合 計 | | |
|--------|-------|-----|--------|-----|-----|--------|---------|---------|
| 美 術 | 絵画 版画 | 165 | 266 | 1 | 22 | 454 | 811 | 14, 149 |
| | 彫刻 工芸 | 12 | 123 | 0 | 59 | 194 | | |
| | 書 | 4 | 40 | 0 | 6 | 50 | | |
| | 写 真 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | | |
| | 資 料 | 2 | 91 | 0 | 17 | 110 | | |
| 人 文 | 考 古 | | 17 | 7 | 280 | 304 | 13, 024 | |
| | 歴 史 | 7 | 3, 889 | 825 | 163 | 4, 884 | | |
| | 民 俗 | 3 | 7, 544 | 265 | 24 | 7, 836 | | |
| 科 学 | 自然史系 | 1 | 228 | 1 | 84 | 314 | 314 | |
| | 科学技術系 | | | | | 0 | | |

※ 定款に定める「公益目的事業を行うために不可欠な特定財産」との整合性を図るため、次のとおり訂正した。

- ① 「書」の「購入」1点を「歴史」の「購入」へ移動した。
- ② 「購入」のうち、財団設立前に光市が購入した資料14点を「その他」へ移動した。

2 光市民ホール

(1) 公演事業

①財団の経費で実施した事業

第44回市民夏季大学

市民夏季大学は、昭和47年の市民ホール開館以来の恒例行事として、市民の間に定着している。今回も各界で活躍している話題性の高い、かつ集客力のある著名人を講師に招き、講師のキャリア、経験や体験談等を直接見聞し、その成果や教訓、幅広い識見からの考え方や含蓄のある人生論等を学ぶ教養講座として開催した。

各講座の関係性や連続性を持たせるため、演題及び論点等を総合的に勘案した3講座全体を包括するテーマを設定した。

◎会場 大ホール

◎テーマ 「日本の伝統文化や日本文学の心の深さを感じとる」

■第1講座

○開催日 7月11日(土) 13時～14時30分

○講師 岩下 尚史(作家)

○演題 「おばあさんの魅力～文化の伝承について」

○受講人数 398人

■第2講座

○開催日 10月2日(金) 18時30分～20時 ※台風の接近で開催日

の変更

○講師 ロバート キャンベル(東京大学大学院教授)

○演題 「はじまりは坂の途中で
～日本文学が見せる人間のゆとりと威厳について考えるために」

○受講人数 480人

■第3講座

○開催日 7月29日(水) 18時30分～20時

○講師 村岡 恵理(作家、翻訳家村岡花子の孫)

○演題 「村岡花子～『赤毛のアン』に託した未来への希望」

○受講人数 380人

②「光の文化を高める会」の経費で実施した事業

ア スタインウェイピアノ開放事業

『ピアノマラソン みんなで弾こうスタインウェイ!』

◎開催日 5月23日(土) 9時～21時

◎会場 大ホール

◎出演者 24組

◎入場者 130人

◎内容 初心者から高齢者までの幅広い層を対象にして、音楽を愛しピアノに関心がある人に、世界を代表するピアノ「スタインウェイ」によるステージ演奏の場を提供した。

イ 「光の文化を高める会」総会・会員招待公演

◎開催日 5月31日(日) 14時～16時

◎会場 大ホール

◎入場者 405人

◎公演名 「京太郎コンサート」

◎内容 「光の文化を高める会」総会の後の会員招待公演として、ニューヨーク・カーネギーホールを沸かせ、歌と舞踊のエンターテイメントとして県内外で活躍の「京太郎」(岩国市出身)が、日本舞踊で培った創作舞踊と歌唱力豊かな歌声で華やかな舞台を繰り広げた。
会員外の希望者には、入会手続き後に鑑賞してもらった。

ウ 小学校音楽・演劇教室(学校引率)

京フィル「夢いっぱいコンサート」

◎開催日 6月24日(水) 13時50分～14時50分

◎会場 大ホール

◎入場者 1,035人(引率教員を含む)

◎対象 市内小学校5・6年生(附属光小学校を含む)

◎出演 京都フィルハーモニー室内合奏団

◎内容 次代を担う小学生の情操教育の充実及び芸術文化学習の推進を図るため、市内の小学校5・6年生を対象にして、本物の舞台芸術の鑑賞機会を提供する「小学校音楽・演劇教室」を開催している。
本年度は音楽教室とし、京都フィルハーモニー室内合奏団とピアノ、ソプラノによる室内楽を鑑賞した。「感性を育てる、穏やかな心を育む」をテーマに、クラシック作品のみならず、児童がよく知っている作品などを「見る・聞く・参加する」ことにより、自然と芸術に親しむことができる音楽教室として開催した。

エ 宝くじ文化公演

「音楽の絵本」親子のためのクラシックコンサート

◎開催日 6月28日(日) 14時～15時45分

◎会場 大ホール

◎入場者 798人

◎出演 ズーラシアンブラス、弦うさぎ

◎内容 自治総合センター

が実施する「宝くじ文化公演」事業を活用して、(株)スーパーキッズのプロデュースによる「音楽の絵本」コンサートを開催した。動物に



扮した(奏者が動物のフルマスクを着用)金管五重奏団「ズーラシアンブラス」とエレガントな弦楽四重奏団「弦(つる)うさぎ」によるクラシックから童謡まで、動物たちが奏でる絵本を読み聞かせるような音楽会で、幼児から入場でき、親子が一緒に楽しめる愉快的コンサートであった。

◎主催 光市、光市教育委員会、(公財)光市文化振興財団
(一財)自治総合センター

◎主管 光の文化を高める会

◎入場料 宝くじの助成による割安な特別料金

オ 「光の文化を高める会」サマーコンサート

『森山良子コンサートツアー2015～2016』

～フォークソングの時代 アコースティックバージョン～

◎開催日 7月1日(水) 18時30分～20時30分

◎会場 大ホール

◎入場者 633人

◎内容 「光の文化を高める会」のサマーコンサートとして、不滅のミリオンセラー「禁じられた恋」をはじめ、「この広い野原いっぱい」「涙そうそう」「さとうきび畑」「あなたが好きで」など、数々のヒット曲を生み出す日本のフォークソング界のトップシンガー森山良子の歌とピアノとギター伴奏によるアコースティックバージョンのコンサートを開催した。

カ 第30回市民コンサート

◎開催日 9月20日(日) 13時～

◎会場 大ホール

◎出演者 12組

◎入場者 600人

◎内容 音楽を愛する市内の個人や団体が一堂に会して、日ごろの活動や練習の成果を発表することにより、互いの技量の向上を図るとともに、市民に優れた音楽の鑑賞機会を提供した。

なお、出演する児童・生徒には、今後の活躍と飛躍を期す機会として開催した。

キ 「光の文化を高める会」定例コンサート

『あさみちゆきハートフルコンサートⅡ』

- ◎開催日 12月6日(日) 14時～16時
- ◎会場 大ホール
- ◎入場者 731人
- ◎共催 光市観光協会、あさみちゆき応援団
- ◎賛助出演 児童合唱団ひかり
- ◎内容 「光の文化を高める会」の年末恒例のコンサートとして、抜群の歌唱力で、歌謡界トップクラスの実力派、光市室積出身の歌姫「あさみちゆき」のふるさと公演を「あさみちゆき応援団」の全面的な協力を得て開催した。

ク 優秀映画鑑賞推進事業「光市民ホール名画劇場」

- ◎開催日 2月6日(土)・2月7日(日)
- ◎会場 小ホール
- ◎上映時間 1回目10時～ 2回目13時～ 3回目15時30分～ *両日と

も

- ◎入場者 141人(1日目66人、2日目75人)
- ◎主催者 (公財)光市文化振興財団、光の文化を高める会、文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター
- ◎上映映画 大江戸五人男、銭形平次捕物控人肌蜘蛛、旗本退屈男、赤穂浪士
- ◎内容 優れた日本映画の鑑賞機会を提供するため、文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターにより実施される「優秀映画鑑賞推進事業」の活用により、初めての試みとして映画鑑賞会を開催した。

映画全盛時代の時代劇に、両日とも、往年の映画ファンで賑わった。

ケ よしもとスペシャル爆笑バラエティショー in 光

- ◎開催日 2月28日(日) 14時～
- ◎会場 大ホール
- ◎入場者 521人
- ◎内容 これまでの来館者アンケートなどで開催要望が多い演芸ファンにこたえて、夫婦漫才、しゃべくり漫才の最高峰「宮川大介・花子」、漫才ブームの立役者で1980年代前半に一世を風靡した「ザ・ぼんち」、三味線放談の「喜味家たまご」など、「よしもと」所属のお笑い芸人による演芸特選バラエティショーを開催した。

コ 第3回「アラ還フェスティバル in 光」

◎開催日 3月6日(日)13時～

◎会場 小ホール

◎入場者 334人

◎内容 市内及び周辺地域において、概ね還暦前後の年齢層で構成する音楽愛好グループやミュージックバンドに演奏の場を提供した。
音楽・演奏活動を展開するグループ等を支援することにより、市民レベルの文化活動の振興、音楽活動の推進、市民文化の向上などを図った。

(2) 施設貸館事業

主な貸館内容

ア 諸団体による芸術文化活動

◎光風流吟道大会(4月19日)

◎勇壮華麗山城組「空」(太鼓)(5月3日)

◎剣詩舞コンクール山口県大会(5月6日)

◎第23回光人形劇フェスティバル～このゆびと一まれ!～(6月21日)

◎山口県吹奏楽連盟光柳井地区サマーコンサート(7月19日)

◎島田人形浄瑠璃芝居奉納上演(8月4・5日)

◎ダンス発表会(8月16日)

◎第23回吹奏楽の夕べ2015(8月23日)

◎光市子ども会大会(8月29日)

◎光市民ミュージカル「オクヤマのネコ」・NPO法人種蒔く人たち「きばのないおおかみ」(8月30日)

◎山口県総合芸術文化祭(10月18日)

◎光市老人クラブ連合会文化祭(10月29日)

◎ピアノ・ヴァイオリン発表会(11月15日)

◎渡辺早織ソプラノコンサート(12月13日)

◎山口県吹奏楽連盟光柳井地区アンサンブル発表会(12月24日)

◎J. Fellowダンス発表会(2月14日)

◎NHKおかあさんとポコポッテイト小劇場(2月20日)

◎山口県吟剣詩舞道大会(2月21日)

イ 学校等の文化活動

◎第42回山口県小学校音楽指導者研修会(7月28日)

◎第35回附中祭(9月4日)

◎浅江中学校合唱コンクール(10月25日)

◎光市小中学校音楽会(11月6日)

◎愛光フェスティバル(愛光園発表会)(12月12日)

◎聖光幼稚園クリスマスのつどい(12月12日)

◎光丘高等学校吹奏楽部第25回定期演奏会クリスマスコンサート（12月20日）

◎キッズフェスタ（虹ヶ丘幼児学園発表会）（2月20日）

◎光高等学校吹奏楽部第3回スプリングコンサート（3月19日）

ウ 芸能祭

「第11回文化祭・芸能祭」

◎創作舞踊（9月27日）

◎歌謡（10月11日）

◎邦楽（10月18日）

◎吟剣詩舞（11月1日）

◎謡曲（11月3日）

◎合唱（11月8日）

◎舞踊（11月22日）

◎ピアノ（12月20日）

エ その他(光市、光市教育委員会等の事業)

◎光市「雇用の日」メッセージフェア（5月27日）

◎世界スカウトジャンボリー光市歓迎交流事業（8月4・6日）

◎教育フォーラムin光（8月21日）

◎2015光まつり（10月4日）

◎平成27年度人権を考えるつどいひかり（12月5日）

◎光市成人のつどい（1月10日）

◎第12回光市女性のつどい（1月16日）

◎「文楽への扉」in光（1月30日）

◎第11回光市青少年健全育成推進大会（2月27日）

◎第6回なぎさ復活コンサート（3月13日）



3 光ふるさと郷土館

港町室積の商家の建物を活かし、室積地区を中心としたふるさとの歴史や文化の発掘、資料の収集・展示を行い、それを観光資源として活かしながら、地域文化の創造・発表の場として事業を実施した。

(1) 常設展示

<本館>

ア 商家の帳場

醤油の醸造及び販売をしていた商家「磯民」の帳場を再現し、結界、帳簿類、金箱、帳場の格子、箱階段、版木、賞状などを展示

イ 醤油醸造資料展示室

麹室、釜場、煙突などの醤油醸造施設と樽、桶などをジオラマ展示

ウ 廻船と漁業資料

かつての港町と漁業で繁栄した町の姿を伝える資料を展示

廻船資料 — 弁財船模型、船箆筭、鑑札、船絵馬、遠眼鏡など

廻船業資料 — 引札、売買仕切書、往來手形、尼崎汽船の切符など

萩藩撫育方会所資料 — 金箱、提灯箱、鬼瓦など

漁業資料 — 打瀬船模型、鰯網船模型、伝馬船、箱眼鏡、延縄など

室積台場関連資料 — 大砲の台座

早長八幡宮祭礼資料 — 山車、提灯、法被、山車写真など

エ 海商通りの鬼瓦

オ 種田山頭火と室積

<別館>

木造2階建ての廻船問屋で、港町室積の繁栄を偲ばせる歴史的建造物（国の登録有形文化財）として紹介

(2) 企画事業

ア 秋の夜長と邦楽の夕べ

開催日時 10月25日(日) 19時～20時30分

入館者 87人

内容 十三夜の夜に、月見団子やススキを飾り、中庭に竹灯を灯した。
醤油蔵では、光・邦楽虹の会による琴と尺八の演奏会を開催した。

イ Christmas 音楽会 in 醤油蔵 2015

吉岡歌子フルートコンサート ♪♪音楽の贈り物 ♪♪

開催日時 12月13日(日) 14時～15時30分

入館者 141人

内容 吉岡歌子さんのフルートとトーク、脇淵陽子さんのピアノ、伊藤孝さんのパーカッションによるジョイントコンサートを開催。

(3) ギャラリー展示

| No | 期 間 | 内 容 | 展 示 者 | 入館者 (人) |
|----|-----------------------|------------------------|------------------------|------------|
| 1 | 4月9日(木)～ 5月4日(祝・月) | 157歳ふたり展 (絵画展) | 木島ツタ子 吉田 信雄 | 201 |
| 2 | 5月9日(土) ～ 24日(日) | 古着で作る掛軸展 人形・小物同時展示 | 吉村 博子 森下佳代子 | 381 |
| 3 | 6月6日(土) ～ 28日(日) | 押し花でつづる 花の歳時記 | 押し花サークル花織絵 | 119 |
| 4 | 7月4日(土) ～ 30日(木) | 松本英三版画展 | 堀永 敦臣 | 73 |
| 5 | 8月7日(金) ～ 29日(土) | 竹細工と船模型展 | 中野英行・相本賢次 藤澤 豊・古谷 恵 | 138 |
| 6 | 9月5日(土) ～ 29日(火) | はがき絵365日展 | めだかの学校 | 388 |
| 7 | 10月4日(日) ～ 25日(日) | 室積秋まつり展 | 光市室積山車保存会 (会長 岩根 勇) | 94 |
| 8 | 11月1日(日) ～ 28日(土) | 傘寿の記念に ～こころの旅路～ | 塚本 房子 | 162 |
| 9 | 12月4日(金) ～ 25日(金) | 書と陶のなかま展 (佐々木松涛・慶子) | ※展示者の都合 により中止 | — |
| 10 | 1月9日(土) ～ 31日(日) | 私の布遊び | 東條 麗子 | 301 |
| 11 | 2月6日(土)～ 2月28日(日) | 郷土の陶芸展(I) | (別記1) | 56 |
| 12 | 3月6日(日)～ 3月29日(火) | 郷土の陶芸展(II) | (別記2) | 53 |

計 1,966 人

(別記1) 上田達生 岡村京子 兼清昌子 村山嘉憲 山本 裕

(別記2) 石村正彦 梅津敏英 玖村淳子 河野勝彦 竹重秀治 徳奈賀 錦

(4) 教育普及活動

ア 体験教室・講座の開催

◎ 古着で作るはがき掛教室

開催日時 5月31日(日) 9時～12時・13時～16時

参加者 13人
講師 吉村博子

◎ 押し花絵教室

開催日時 6月17日(水) 10時～12時
参加者 13人
講師 押し花サークル花織絵



◎ 夏休み竹細工教室

開催日時 7月26日(日) 9時～16時
参加者 17人
講師 相本賢次

◎ 親子でつくる水鉄砲・竹とんぼ教室

開催日時 8月12日(水)～14日(金) 夏休み期間中の3日間
10時～12時・13時～15時
参加者 75人
講師 当館職員

◎ ミニ門松づくり

開催日時 12月20日(日) 9時～12時・13時～16時
参加者 18人
講師 当館職員

イ 歴史講座

◎ 「長州征討の経緯と四境の戦い」

開催日時 11月29日(日) 10時～11時30分
参加者 28人
講師 上村 正(郷土館古文書の会講師)

ウ 古文書教室

開催日時 毎月第2・4火曜日 10時～12時
会員数 15人
内容 地元に残っている古文書の解説・研究・発表

エ 小中学生の総合学習や社会見学への対応

周南市立八代小2年～4年生10人・上関町立上関小3年生11人、室積中15人、室積小2年生5人、及び市内、光井・上島田・周防・岩田・浅江・三井・島田・附属光・室積小9校の3年生計432人(合計473人)

(5) イベント等の開催

ア 郷土館端午の節句

開催期間 4月8日(水)～5月31日(日)
内容 寄贈を受けた五月人形を休憩室に展示し、中庭にこいのぼりを泳がせた。

イ 普賢まつりの開館時間延長

実施日 5月14日(木) 19時まで延長

入館者 111人

ウ ホオジロザメの口蓋骨展示(山口県漁業協同組合光支店より借用)

展示期間 7月18日(土)～8月28日(金)

エ 郷土館のひなまつり

開催期間 2月3日(水)～3月15日(火)

内容 磯部家に伝わる伝統的なひな人形や、光市文化センター所蔵の土人形の内裏雛、御殿雛などを第1展示室や休憩室に展示

オ 生花ミニ展示

展示期間 5月13日～、10月25日～

内容 池坊「二人静の会」の好意により本館奥座敷やギャラリー展示室に本格的な生花を展示。

(6) 施設利用(貸部屋)状況

本館奥座敷 4件・21人

本館工房 16件・89人

別館離れ茶室 18件・71人

